

- 第2回定例会  
議案の概要と審議結果……2面
- 沖縄追悼式典に参加……2面
- 区政のここを問う！  
定例会での代表・一般質問  
……3~5面
- 平成26年度  
政務活動費・議長交際費……6面
- 請願・陳情の審議結果……7面
- 委員会の活動状況……7~8面

# 新宿区議会だより

発行：新宿区議会

☎(3209)1111(代表) 〒160-8484 新宿区歌舞伎町一丁目4番1号  
ホームページアドレス: <http://www.city.shinjuku.lg.jp/kusei/index08.html>

No. 270

平成27年(2015年)7月25日発行



神田川ファンクラブ 水源見学(井の頭公園)



5月29日 ごみゼロデー 一斉道路美化清掃(高田馬場駅周辺)



5月25日~6月25日 ゴジラ 特別住民票配布

## トップニュース

### 第2回定例会で可決した主な議案

## 区長提出議案25件と議員提出議案3件、 委員会提出議案1件の議案を可決

- 「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」の施行に伴う所要の改正
- 弁当等人力販売業の許可に関する事務手数料を新たに定める (平成27年10月1日施行)
- 区立新宿第二保育園を廃止 (平成27年10月1日施行)
- 区立早稲田南町保育園の分園を設置(早稲田南町 36 番地) (平成28年 4月1日施行)
- 一般会計補正予算(第3号) 3,914万4千円
  - ・本庁舎免震改修工事等の労務単価等の見直しに伴う工事費の増
- 一般会計補正予算(第4号) 8億4,724万8千円
  - ・大木戸子ども園の定員拡充に伴う内部改修工事等 2億8,610万2千円
  - ・マイナンバー制度導入に伴う個人番号カードの交付等 8,420万5千円
  - ・生活習慣病予防事業等(がん検診) 2,104万円 など
- 本会議の会議欠席の理由に出産を明示する (平成27年6月19日施行)



関連記事 2面

### 区議会の議会中継が スマホでも視聴できます

インターネット中継が、スマートフォン・タブレット PC でも視聴可能となりました。過去1年分の録画も見ることができます。また会議録検索ページは、どなたにもご利用いただきやすいユニバーサルデザイン対応となりました。区議会ホームページは、開かれた議会をめざし、議会に関する様々な情報を随時お伝えしています。



近年、一部の国や民族あるいは特定の国籍の外国人を排斥する差別的言動(ヘイトスピーチ)が、社会問題化しています。表現の自由を十分配慮しつつも、ヘイトスピーチ対策について、法整備を含む強化策を速やかに検討し実施することを国会及び政府に求めました。

ヘイトスピーチ対策について法整備を含む強化策を  
求める意見書

「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」が成立し、国保の具体的な改革作業が始まります。単独の医療費助成制度に対する国の減額調整措置について、「早急に検討の場を設け、結論を出すこと」と、「幅広い観点から子ども等に係る医療の支援策を総合的に検討すること」を国会及び政府に求めました。

地方単独事業に係る国保の減額調整措置の見直しを  
求める意見書

急速に高齢化が進む我が国では、認知症高齢者への総合的な取り組みが求められています。「認知症への理解を一層促進するとともに、総合的な施策について、具体的な法律を制定すること」、「訪問型の医療や看護サービスなどの普及促進を、地域包括ケアシステムの中に適切に組み入れること」、「サービスの好事例を広く周知するとともに、認知症の人たちが地域で暮らす支援を強化すること」、「当事者や介護者の視点を入れた点検・評価を行い、結果を施策に反映させること」を国会及び政府に求めました。

認知症への取り組みの充実強化に関する意見書

意見書の全文は、区議会ホームページをご覧ください。ただ、議会事務局までご連絡ください。

今定例会で議決した  
意見書 (要旨)

議案の概要と審議結果 (賛成…○、反対…×)

会派略称 自無ク=自由民主党・無所属クラブ 公明=新宿区議会公明党
共産=日本共産党新宿区議会議員団 民無ク=民主党・無所属クラブ
新宿会=新宿区民の会 社民=社民党新宿区議会議員団
元気会=日本を元気にする会新宿

平成27年第2回定例会 (6月10日~6月19日)

Table with columns: 議案名, 概要, 自無ク, 公明, 共産, 民無ク, 新宿会, 社民, 元気会, 議決結果. Rows include budget items, ordinance amendments, and other proposals.



東京都関係者の南方地域戦没者慰霊碑「東京之塔」

沖繩全戦没者追悼式に参加しました
今年には戦後70年目を迎える節目の年となりました。
沖繩では想像を絶する熾烈な地上戦が行われ、20万人余りの尊い命が犠牲となりました。
新宿区議会では、昭和61年3月15日に「新宿区平和都市宣言」を行い、毎年、沖繩、広島、長崎での式典に議員を派遣して...

# 区政のこころを問う

## 区民が輝く環境づくり

自由民主党・無所属クラブ

代表質問



吉住 はるお

**質問** 「すべての女性が輝く社会づくり」の命題である「社会全体で女性の活躍を応援する機運を醸成すること」が今求められている。①意欲と能力のある女性が輝く環境づくりの推進状況は。②女性の視点を取り入れた区民サービスの推進状況は。

**回答** ①安心して妊娠・出産・子育て・介護ができ、職場で活躍できる環境整備が重要。待機児童対策を最重点課題と位置づけ、保育環境の整備、子どもの居場所づくりの充実、介護保険サービスの基準整備に取り組んできた。女性が働きやすい職場づくりについては、他の自治体に先駆けワーク・ライフ・バランス推進企業の認定制度を立ち上げ、企業の取り組みを支援している。②女性の視点を生かした防災対策を避難所運営に活かしたり、審議会委員等の男女比率を、一方の性が40%を割らないという目標を立てるなど、女性の意見を反映や審議会等への女性の登用を積極的に進める。

## 生活困窮者自立支援事業

**質問** 生活困窮世帯の中学生に

対し、高校進学を目的とした学習支援を実施し、高校へ進学した生徒に対し、学習定着支援を実施したが、①学習支援の実績と課題は。②勉強意欲旺盛な小学生への支援や大学進学へ意欲を持つ生徒への支援も大切。NPO等の運営を支援するなど幅広く取り組む必要がある。所見は。

**回答** ①5月末の時点で23名の生徒が利用。経済的に困っている世帯への支援の一つとしての確に実施し、包括的な支援のしくみについて、引き続き周知していく必要がある。②貧困の連鎖防止のためにも支援は大切。資金面の支援として受験生チャレンジ支援や教育支援資金などの貸付制度につないでいる。包括的な支援の連携先としてNPO等区内の社会資源の活用を考慮する。

## 地域包括ケアシステムにおける予防や生活支援等

**質問** 介護は終わりが見えず、施設に入れたとしても在宅であつても大変な思いをし、場合によっては介護する当事者も健康を害する状況になる。①これまで介護する区民をどのように支えてきたのか。②地域包括ケアシステムを構築する中で、どのような支援を考えているか。

## 観光振興事業について

新宿区議会公明党

代表質問



豊島 あつし

**質問** 新宿は、様々な国の方が訪れる人気の国際観光都市となっている。観光を通して古典文化・芸能、漱石山房や神楽坂の町並みなど、区の多様な魅力



地域で安心して介護が受けられる環境づくりを

のような支援を考えているか。

**回答** ①介護者支援の取り組みとして、介護技術の習得を目的とした「介護者講座」や介護者同士の交流促進を目的とした「家族会」を開催。介護負担の軽減を図るため、「高齢者緊急ショートステイ事業」、「認知症等支援事業」、「認知症介護者相談」等を行っている。②高齢者支援が必要な介護者の情報収集し、既存事業を的確に活用することにより、引き続き介護者負担の軽減に努める。「地域ケア会議」や「生活支援体制整備事業」等の実施により、住民同士つながりが機能する地域づくりを進め、住民ボランティア

やNPO等の支え合い活動により、地域全体で介護者を支えている。

**地域での高齢者のふれあいと交流の場の確保**

**質問** 公衆浴場は気軽に高齢者等が集い、世代を超えてふれあいと交流が持てる場となっており、地域の社会資源として捉える必要がある。①公衆浴場が廃業することに伴い、四谷地区民生委員・児童委員協議会から提出された、高齢者のふれあいと交流の場の確保を求める要望書を、どのように受け止めているのか。②四谷地区の公衆浴場の減少を受けて、具体的な方策は。

**回答** ①公衆浴場が高齢者のふれあいと交流の場として、高齢者福祉や健康増進、引きこもり防止において、重要な役割を担っているとの内容であり、その点については同じ認識である。②特例措置として、廃業が予定されている若葉湯に近い信濃町シニア活動館で、入浴時間を3時間程度延長することを考えている。

め細やかで分かりやすい情報を提供すべき。区の考えは。

**回答** ①観光振興協会、東日本電信電話株式会社等との協働により、「(仮称)新宿フリーWi-Fi」を構築する合意書を締結した。既存の民間設備との効果的な連携を実現するとともに、本年度中に具体的な整備を開始する。②観光振興協会等と連携し、地域や商店会のイベント情報、ニーズの高いグルメ情報等を、多言語表示等でわかりやすく提供するポータルサイトを構築し、国際観光都市・新宿を効果的に発信する。



Wi-Fi環境を整備しポータルサイトを構築

## 地域包括ケアシステムの推進

**質問** 介護保険法の改正により、①訪問介護及び通所介護の介護予防給付が地域支援事業へ移行される。多様なニーズに対応し、自立支援のためのサービスを提供するには、サービスの提供主体である新宿区とノウハウの蓄積のある民間事業者等との連携が重要となる。新しい総合事業の内容は。②包括的支援事業に追加された生活支援体制整備事業のために、地域にどのような仕組みを築くのか。

**回答** ①現行の予防給付での訪問介護や通所介護と同等の

## 若者支援について

**質問** 少子高齢・人口減少社会においては、まちづくりの担い手となる若者たちが本来の力を発揮できるような支援が必要である。①勤労者・仕事支援センター内で行うワンストップでの若者の就労相談を行う「若者版わくわくワーク」の構築の進捗状況は。②就労に向けた準備・仕事体験等の支援と、様々な理由で社会的自立が難しい若者への支援を併せて行えるような拠点整備への考えは。

**回答** ①パソコンや電話の設置、担当職員の配置など、当初計画通り準備が進んでおり、7月1日から、愛称を「ここ」から「ジョブ新宿」として開始する予定。②子ども総合センターと勤労者・仕事支援センターが連携を強化し、若者支援拠点として関係機関を調整する仕組みを検討する。



保育園の待機児童解消を

日本共産党新宿区議会議員団

代表質問



川村のりあき

質問 ①昨年度も保育園入園に  
関する相談が多く寄せられた。多  
くの方が困難を抱えながら待機  
している。来年度4月の待機児童  
数はゼロになるのか。②保育ニ  
ーズが高い牛込笹塚地域や四谷地  
域は賃料が高く、保育園適地が見  
つかっていない。待機児童対策を  
地域課題と捉え、地域の様々な団  
体の協力を仰ぎ、保育園適地の掘  
り起こしを。③保育園運営事業者  
が見つからない場合や、早稲田南  
町保育園のように本園が公設の  
場合などは、公設公営で行うべき。  
④大久保三丁目再開発や西新宿  
五丁目中央北地区再開発等の大  
規模マンション計画地内の認可  
保育園設置の進捗状況は。



保育園の待機児童解消を！

答弁 ①来年度4月までに計画以  
上の778名の定員拡大を図り、解  
消を目指す。②賃料補助制度を新  
設し、地域の方々の協力を得なが  
ら積極的に新設を進めていく。③  
公設公営の子ども園の整備や保  
育園の定員拡大を行ってきた。早  
稲田南町保育園分園については、

運営主体が異なっても統一性の  
ある保育を行うよう区が関与し  
ていく。④大久保三丁目地区につ  
いては平成28年度中、西新宿五丁  
目中央北地区については平成29  
年度中に認可保育所設置に向け  
て要請し協議を進めている。

区長の政治姿勢について

質問 「戦争法案に反対してほ  
しい」との願いが、先の区議会  
議員選挙で、わが会派が過去最  
高の得票率をいただいた最大の  
理由と感じている。①安全保障  
関連法案と過去の戦争の評価に  
ついての区長の所見は。②労働  
者派遣法改正は、正社員化の道  
を閉ざし、「生涯派遣」を押し付  
けることにつながると考える。  
区長の所見は。③多くの区民が  
ブラック企業などの雇用問題で  
困っている今、身近な新宿区が  
労働相談窓口の設置を。

答弁 ①安全保障法案について  
は様々な課題が提起され、国民  
の間でも多様な意見があること  
から、丁寧な法案審議がなされ  
国民に十分な説明責任を果たし  
ていくべきと考える。過去の戦  
争について深い反省に立ち、同  
じ過ちを二度と繰り返さないとい  
う決意のもと、戦争の悲惨さと  
平和の大切さを訴える平和啓  
発事業を推進していく。②労働  
者派遣法改正の目的は、派遣労  
働者の一層の雇用の安定、保護  
を図ることだが、その影響につ  
いては様々な論議があり、国会  
で審議されているので、内容を

注視していく。③東京都労働相  
談センターと共催で街頭労働相  
談を実施している。法に基づく  
指導監督権限は労働基準監督署  
が所管しているため、直接相談  
窓口を設置する考えはないが、  
今後も関係機関と連携していく。

介護保険について

質問 ①介護報酬削減が事業者  
に深刻な影響を与えている。至  
急実態調査を行い、必要な支援  
を行うべき。②利用者負担の増  
について区民に不利益が生じな  
いよう丁寧な周知すべきと考え  
るが、区の対応は。③特別養護

ダブルケアに対する取組み

民主党・無所属クラブ

代表質問



鈴木ひろみ

質問 近年の晩産化や長寿命化  
の影響で、子育てをしながら親  
の介護も同時に行う「ダブルケ  
ア」負担者が増えている。負担  
者に生じる子育て、介護、仕事  
等の横断的な課題を一括して相  
談できる窓口がない状況の中、  
負担者の多くは、それぞれを別  
の問題と捉えがちである。その  
結果、何から手を付ければよい  
のかが分からず、自分自身を責  
めてしまうことがある。ダブル  
ケアは、全く新しい社会的課題  
であることを負担者自身が理解  
することが必要である。負担者  
向けの行政サービスや相談窓口  
を横断的にまとめ案内するな  
ど、積極的な周知と対策を。

答弁 子育て支援事業や介護  
サービス事業に関するホーム

老人ホーム増設について公有地  
の活用等いくつか提案してきた  
が、その進捗状況は。  
答弁 ①平成28年度に介護サー  
ビス事業所の経営や人材確保の  
状況に関する調査を予定してい  
る。介護サービス事業者協議会  
等を通じて現場の声の把握に努  
め、人材確保等の支援を実施す  
る。②「介護保険べんり帳」、  
小冊子、ポスター等でお知らせ  
しているが、ホームページや区  
広報等広く丁寧に周知してい  
く。③現在のところ整備地は確  
定していないが、民設民営を基  
本とした整備を促進していく。



ダブルケアに対する取組みを

地域包括ケアシステムの推進

質問 区内に点在する在宅医や  
訪問看護ステーション、介護事  
業者などの情報が一括して掲載  
されたマップを作成し、医療・

防災スピーカー

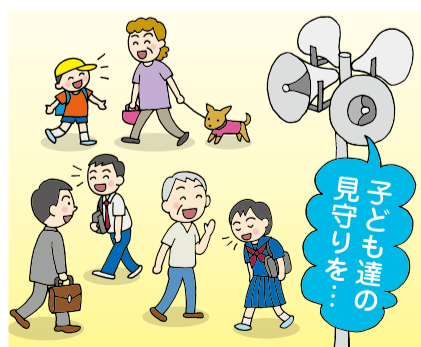
新宿区民の会

代表質問



のづ けん

質問 定期点検を兼ねた日常的  
なアナウンス内容をエリアごと  
に分けることや、来街者に広く  
対応する内容に変える考えは。  
答弁 エリアや内容を変えるこ  
とは技術的に可能。ご提案は、  
効果や有効性を精査し検討する。  
都区民のあり方



エリア・繁華街ごとに防災スピーカーの有効活用を

いのちを守る区政の推進

社民党新宿区議会議員団

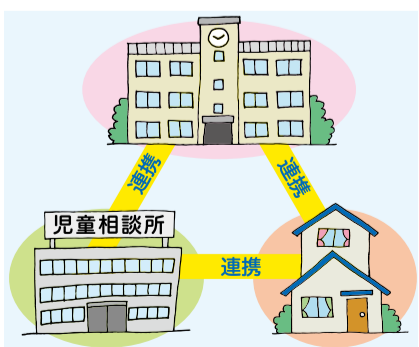
代表質問



かわの 達男

質問 いのちを守る区政実現の  
ため、①首都直下地震から区民の  
いのちを守る施策では、神戸の  
教訓からも建物の耐震補強と家  
具類の転倒防止は絶対欠かせな  
いが、今後の取組みは。②子ど  
もたちのいのちを守る児童相談  
所の区移管が進展しないのは、何  
がネックで、今後何を行うのか。  
③高齢者のいのちを守る孤独死  
をなくす取組みや特別養護老人  
ホームの今後の整備は。

答弁 ①手厚い耐震化支援と



児童相談所・家庭・学校との連携を

家具転倒防止の負担軽減や周知  
に、今後も取り組む。②都は移  
管に懸念しており、今後、課題  
の検討を深める。③見守り支え  
合い連絡会を充実させ、該当施  
設は公有地の活用を進める。

看護・介護の連携強化と区民へ  
の周知を。  
答弁 医療機関や介護サービス  
事業者の機能・特色を集約した  
マップの作成や、情報発信を行  
うための検討を進める。

**総額8億円の時間外勤務を見直し、ワーク・ライフ・バランス、コスト意識の向上を**  
日本を元気にする会新宿 代表 伊藤 陽平



伊藤 陽平

**質問** フレックスタイム等の新しい働き方の導入予定はあるか。  
**答弁** 職員のコスト意識の向上を図るとともに、住民サービスの低下にならないことを前提に、フレックスタイム制度等の導入の可否についても検討していく。

**新宿区民の区政参加**

**質問** インターネットにおける投票制度など、新しい区政参加への取組みについての考えは。  
**答弁** インターネット投票は、



インターネットで区政参加を

**質問** 地域の実情を踏まえ、教育の質を向上させなければならぬ。地方教育行政や学校運営に対して地域住民の意向が適切

に反映されていくための施策は。  
**答弁** 学校運営協議会への参画や地域協働学校の指定の取組み等を通じて、地域の声を反映した学校運営に努め、地域住民の意向がより一層反映できるように区長に寄せられた意見も含め、総合教育会議で幅広く議論する。



公明 木もとひろゆき

**消防団の充実強化について**

**質問** ①防災力向上の課題は、消防団員の確保。区の一層の取り組みを。②入団促進のため、特別区学生消防団認証制度を活用

すべき。③慰労として行っている家族観劇会の内容を充実するよう検討を。  
**答弁** ①多様な媒体、機会を活用し、更なる入団促進を進める。②HPに制度を紹介。大学等の協力で周知へ。③幅広い世代の方に喜ばれるよう内容を検討する。



共産 佐藤佳一

**空き家対策の充実について**

**質問** 空き家の増加が社会的問題になっている。①実態調査を行い、対策計画を策定すべき。②解体除却費用の助成や、有効

活用のためのサポート対策を検討すべき。  
**答弁** ①計画の策定に向け、実態調査の方法等検討する。②法律の適切な運用により対応できると考え、助成は考えていない。実態調査の結果を分析し、区の特徴をいかした対応を検討する。



民無ク 三雲崇正

**災害時の外国人への情報発信**

**質問** 災害時に外国人住民や観光客へ情報を提供する場合、リアルタイムで情報を多言語化する必要がある。区の体制は。

**答弁** 都が設置する外国人災害時情報センターとの連携等で、しんじゆく多文化共生プラザを拠点とした情報収集・提供を行うほか、地域の日本人と外国人による多文化防災ネットワークの構築により、多様な母語での確かな情報発信に努める。



新宿会 えのき秀隆

**安全・安心のまちづくり**

**質問** ぼったくり被害が激増している。客引き防止パトロールの強化や注意喚起チラシの配布等を徹底すべき。①ぼったくり

被害者救済団体への区の対応は。  
**答弁** ①団体の立ち上げ準備を進めていると伺っており、相談に応じて等丁寧に対応していく。②罰則規定の追加も選択肢の一つだが、警察との連携や体制等の課題があり引き続き検討する。



自無ク 大門さちえ

**不服申立制度について**

**質問** 行政不服審査法の改正に伴い、採決について有識者からなる第三者機関が点検することになったが、①第三者機関の共

同設置の考えは。②どのような有識者を念頭に置いているのか。  
**答弁** ①各区で不服申立て件数が異なることなどから具体的な検討はなく、区単独で設置する方向。②行政に関する学識経験者や弁護士を考えているが、附属機関の活用を含め総合的に検討する。



公明 三沢ひで子

**西富久の安全・安心対策**

**質問** ①再開発に伴う防災対策として、(ア)人口増加に伴い避難所の都立総合芸術高校を早急に整備すべき。(イ)富久クロスの入

居者を含めた訓練を実施すべき。②小学校と町会等の協働の防災訓練を積極的に拡大すべき。  
**答弁** ①(ア)備蓄倉庫の校内設置を都に働きかける。(イ)地域の連携強化に取り組む。②地域の実情を踏まえ、協働の防災訓練の実施を支援する。



民無ク 志田雄一郎

**ペットの防災対策**

**質問** 避難所でのペットの保護は、安全面・衛生面への対策や、アレルギー等で動物が苦手な避難者への配慮が必要。早急に全

避難所で飼育場所の確定を。  
**答弁** 学校避難所動物救護マニュアルの中で、人間の居住場所と動物の飼育場所を完全に分離することを基本方針としている。方針を踏まえ、避難所運営管理協議会に参加し協議を重ね、引き続き飼育場所の選定に取り組む。



新宿会 ふじ川たかし

**「国家戦略特区」への取組み**

**質問** 「歌舞伎町ルネッサンス」のように、地域創生や町興しへの取組みは地域から発案すべき。外国人や外国企業に対し起業や

誘致を呼び掛けるプロジェクトを立ち上げ、産業誘致・雇用創出・町興し・地域創生の一助として特区を活用する考えは。  
**答弁** 新宿のブランド力を高め、国際ビジネス拠点として海外から注目されるよう、区の魅力を国内外に発信している。



自無ク 渡辺清人

**自転車の交通ルール改正**

**質問** ①道路交通法改正に伴い、自転車交通ルールやマナーの更なる周知徹底を。②行政・警察署主催の交通安全教室の実施と受

講証明書の発行の検討を。  
**答弁** ①啓発用チラシを配布するほか、施行された内容を区広報やHP等で周知する。②警察と連携し小中学校や地域で交通安全教室を実施。小学生向けの自転車教室の参加者に自転車教室修了証を今後も配付する。



公明 北島としあき

**高齢者と特殊詐欺対策について**

**質問** ①振り込め詐欺等の被害情報等を集め、関係部署での情報共有の徹底や、被害多発地域での注意喚起をすべき。②詐欺・

悪質商法対策では、自動通話録音機の絞った貸し出しや、家電メーカーとの連携をすべき。  
**答弁** ①警察署と関係部署との協議体を設置し、情報共有や戸別訪問の検討等を行う。②被害者等に優先的に貸し出す。機会を捉えメーカーに働きかける。



# 平成26年度 政務活動費の各会派収支報告

[平成26年4月～平成27年3月]

単位(円)

会派名	会派人数	収入	支出									支出合計
			調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料費	人件費	事務費	
自由民主党 新宿区議会議員団	9人	16,200,000	890,857	68,300	6,090,745	354,700	33,290	0	578,187	4,060,000	2,268,840	14,344,919
新宿区議会 公明党	9人	16,200,000	508,417	659,733	7,645,896	0	0	0	594,764	0	1,611,691	11,020,501
日本共産党 新宿区議会議員団	8人	14,400,000	171,461	82,158	7,494,641	2,384,773	0	1,866	436,944	531,938	3,290,361	14,394,142
民主・無所属 クラブ	4人	7,200,000	176,913	0	4,595,837	0	0	21,000	9,000	1,594,400	764,275	7,161,425
区民主権の会	3人	5,400,000	313,072	10,000	4,914,973	0	0	0	21,792	12,000	128,163	5,400,000
社 新宿区議会議員団	1人	1,800,000	123,511	40,580	919,359	30,000	0	14,541	51,460	0	558,605	1,738,056
新宿区議会 花マルクラブ	1人	1,800,000	130,580	257,463	862,991	214,290	0	0	28,404	130,000	139,442	1,763,170
合計		63,000,000	2,314,811	1,118,234	32,524,442	2,983,763	33,290	37,407	1,720,551	6,328,338	8,761,377	55,822,213

○収入…区が会派に対して交付した金額。月額15万円に会派の人数を乗じた金額です。残額(収入-支出合計)は、区へ返還されています。

## 政務活動費は、次の用途に用いることはできません。

- 1 政党活動、後援会活動、選挙運動、あるいは個人の利益のために要する経費としての支出
- 2 日当(1日あたりの決まった手当て)としての支出
- 3 寄付金、賛助会費等、公職選挙法に抵触するものへの支出
- 4 交際費に要する経費への支出(結婚式の祝い金、香料、見舞金等)

## 政務活動費とは

地方自治法に基づき「新宿区政務活動費の交付に関する条例」を制定し、議員(会派)の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として、区が会派に交付しています。

## 政務活動費支出項目の説明

### 調査研究費

会派が行う新宿区の事務及び地方行政に関する調査研究及び調査委託に要する経費  
【調査委託費、調査報告書作成費、交通費、宿泊費等】

### 研修費

会派が行う研修会、講演会等に要する経費及び他の団体が開催する研修会、講演会等への参加に要する経費  
【会場費、機材借り上げ費、講師謝金、出席者負担金・会費、交通費、宿泊費等】

### 広報費

会派が行う活動及び区政に関する政策等の広報活動に要する経費  
【広報紙・報告書等印刷費、送料、交通費等】

### 広聴費

会派が行う区民からの区政及び会派の活動に対する要望及び意見の聴取並びに区民相談等の活動に要する経費  
【資料印刷費・会議費・茶菓子代・文書通信費・交通費等】

### 要請・陳情活動費

会派が行う要請及び陳情に係る活動に要する経費  
【資料印刷費・文書通信費・交通費等】

### 会議費

会派が行う各種会議に要する経費及び他の団体が開催する意見交換会等各種会議への会派としての参加に要する経費  
【会場費、会場設営費、講師謝金、資料印刷費、出席者負担金・会費、交通費、宿泊費等】

### 資料費

会派が行う活動に必要な資料の作成及び図書、資料等の購入に要する経費  
【印刷・製本費、原稿料、書籍購入費、新聞雑誌購読料等】

### 人件費

会派が行う活動を補助する職員の雇用に要する経費  
【給料、手当、社会保険料、賃金等】

### 事務費

会派が行う活動に係る事務遂行に要する経費  
【事務用品・備品購入費、リース料、通信費、事務所費等】

# 平成26年度 議長交際費の支出状況

[平成26年4月～平成27年3月]

単位(円)

## ●議長交際費とは

円滑な議会運営を図るため、議長が議会を代表して各種行事や接遇・儀礼など対外的な活動をするために支出する経費です。

## ●毎月の執行額について

月ごとの集計額を翌月に区議会ホームページで公表しています。平成24年4月分以降をご覧ください。

支出項目	会費		見舞い		弔慰		接遇		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
町会	3	30,000	0	0	0	0	0	0	3	30,000
地域団体	2	11,000	0	0	0	0	0	0	2	11,000
商店会	2	20,000	0	0	0	0	0	0	2	20,000
各種関係団体	46	400,500	0	0	2	20,000	0	0	48	420,500
その他	2	25,000	0	0	1	10,000	1	16,562	4	51,562
合計	55	486,500	0	0	3	30,000	1	16,562	59	533,062

## 他都市からの視察(平成27年1月～6月)

新宿区には、全国の自治体の議会(委員会・会派・議員)が施策調査のため視察に訪れています。

視察日	議会名	調査内容
1月22日	兵庫県たつの市議会	議会改革の取組み
1月29日	愛媛県松山市議会	(仮称)「漱石山房」記念館
2月10日	滋賀県草津市議会	喫煙スポット
2月13日	青森県青森市議会	新宿応援セール
6月3日	千葉県千葉市議会	民間賃貸住宅家賃助成
6月4日	沖縄県那覇市議会	新宿区公共の場所における客引き行為等の防止に関する条例

# 委員会の動き

○理事

一般会計の補正予算と社会保障・税番号制度に関連する条例などの議案を審査

総務区民委員会



委員長	副委員長
雨宮 武彦 共産	久保 広介 民無ク
佐藤 佳一 共産	○北島 としあき 公明
平間 しのぶ 自無ク	渡辺 清人 自無ク
有馬 としろう 公明	○おぐら 利彦 自無ク
○ふじ川 たかし 新宿会	かわの 達男 社民

●今定例会では、先議の一般会計補正予算を含む区長提出議案7件と工事請負契約の変更についての追加議案6件、及び1件の陳情を審査しました。

●社会保障・税番号制度に関連する「個人情報保護条例」の一部を改正する条例「など3件及び関連する補正予算は賛否が分かれ、賛成多数で可決しました。工事請負契約の変更についての議案7件と条例1件は、全員賛成で可決しました。

●「集团的自衛権行使等を容認する閣議決定を撤回し関連法律の改正を行わ



議案2件を審査、障害者生活支援センターの開設など10件の報告を受け質疑

福祉健康委員会



委員長	副委員長
野もと あきとし 公明	桑原 羊平 自無ク
木もと ひろゆき 公明	小野 裕次郎 民無ク
○志田 雄一郎 民無ク	阿部 早苗 共産
中村 しんいち 公明	吉住 はるお 自無ク
○沢田 あゆみ 共産	

●今定例会では、議案2件と10件の報告を受け質疑を行いました。

●議案の「新宿区保健衛生事務手数料条例の一部を改正する条例」と「平成27年度新宿区一般会計補正予算(第4号)」を審査し、全員賛成で可決しました。

●若者ワンステップ応援事業の実施についてなど9件の報告を受け、質疑を行いました。

●今定例会では、議案2件と10件の報告を受け質疑を行いました。

●「介護保険制度改正に関する周知」「新宿区内の路上生活者概数」「生活保護における住宅扶助基準改定」「後期高齢者医療保険料賦課決定通知書の送付」「食品衛生法違反による不利益処分」「難病医療費助成制度対象疾病の拡大等」についての報告を受け質疑を行いました。

特別区道の路線の認定議案2件と建築工事等に関する陳情3件を審査

環境建設委員会



委員長	副委員長
ひやま 真一 自無ク	豊島 あつし 公明
井下田 栄一 公明	○三雲 崇正 民無ク
川村 のりあき 共産	○下村 治生 自無ク
佐原 たけし 自無ク	○のづ けん 新宿会
○近藤 なつ子 共産	

●今定例会では、議案2件と陳情3件を審査し、6件の報告を受け、質疑を行いました。

●高田馬場三丁目、及び西新宿三丁目の特別区道の路線の認定の2件の議案について、全員賛成で可決しました。

●「仮称オープンレジデンシア若宮町新築工事において、関係企業に対し住民の声を真摯に聞くよう指導を求め、現地視察を行う

●今定例会では、議案2件と陳情3件を審査し、5件の報告を受け質疑を行いました。

●「区立保育所条例の一部を改正する条例」は、仮称西富久子ども園に機能を移転するための新宿第二保育園の廃止や、早稲田南町保育園分園を設置するための条例で、全員賛成で可決しました。

●「牛込柳町駅自転車等駐輪場における一時利用駐輪施設の拡大について」など6件の報告を受け、質疑を行いました。

保育園・子ども園の定員拡大のための補正予算など議案3件を可決

文教子ども家庭委員会



委員長	副委員長
あざみ 民栄 共産	宮坂 俊文 自無ク
三沢 ひで子 公明	池田 だいすけ 自無ク
大門 さちえ 自無ク	○鈴木 ひろみ 民無ク
○えのき 秀隆 新宿会	○赤羽 つや子 公明
伊藤 陽平 元気会	田中 のりひで 共産

●今定例会では、議案3件を審査し、5件の報告を受け質疑を行いました。

●「区立保育所条例の一部を改正する条例」は、仮称西富久子ども園に機能を移転するための新宿第二保育園の廃止や、早稲田南町保育園分園を設置するための条例で、全員賛成で可決しました。

●「区立子ども園を利用する多子世帯に対する入園料・保育料の減免に伴う還付金支払いの遅れについて」「平成27年度第1回新宿区総合教育会議の開催について」「児童・生徒の健全育成に関する警察と新宿区立学校との相互連絡制度運用状況報告について」ほか2件の報告を受け、質疑を行いました。

●今定例会では、議案2件と10件の報告を受け質疑を行いました。

●「介護保険制度改正に関する周知」「新宿区内の路上生活者概数」「生活保護における住宅扶助基準改定」「後期高齢者医療保険料賦課決定通知書の送付」「食品衛生法違反による不利益処分」「難病医療費助成制度対象疾病の拡大等」についての報告を受け質疑を行いました。

## 皆様から託された 請願・陳情の審議結果

請願・陳情の内容は、区議会ホームページをご覧いただくか、議会事務局までご連絡ください。  
〔 〕は審査を行った委員会名

### 撤回の承認 2件

□人種差別を扇動するヘイトスピーチを禁止し処罰する法律の制定を求める陳情

〔総務区民委員会〕

□安全保障関連法案の審議に関する意見書を衆議院及び参議院に提出することを求める陳情

〔総務区民委員会〕

### 不採択 1件

□エコギャラリー新宿の名称の廃止等に関する陳情

〔環境建設委員会〕

### 継続審査 3件 (新たに提出されたもの)

□新宿区(東京都)騒音規制とその管轄行政(新宿区役所環境清掃部)に関する陳情

〔環境建設委員会〕

□富久町一部の一時避難場所及び指定避難所の花園小学校への変更等に関する陳情

〔防災等安全対策特別委員会〕

□(仮称)オープンレジデンシア若宮町新築工事において、関係企業に対し住民の声を真摯に聞くよう指導を求める陳情

〔環境建設委員会〕

### 審議未了 1件

□集团的自衛権の行使等を容認する閣議決定を撤回し関連法律の改正を行わない事とする意見書を衆議院及び参議院に提出することを求める陳情

〔総務区民委員会〕

# 平成27年 第3回 定例会のお知らせ

★ 9/15(火)から10/14(水)までの予定です。主な日程は、次のとおりです。

### 本会議

9/15(火) 午前10時から(代表質問)

9/16(水) 午前10時から(代表質問・一般質問、議案の提案説明等)

10/14(水) 午後2時から(議案の採決、意見書・決議の採決等)

### 決算特別委員会

9/17(木)～10/2(金) 午前10時から(平成26年度各会計決算審査)

### 常任委員会

10/6(火)・7(水) 午前10時から

### 特別委員会

10/8(木)・9(金) 午前10時から

★ ぜひ傍聴にいらしてください。(区役所5階)

★ 手話通訳者または要約筆記者の配置もできます。事前に議会事務局(TEL5273-3534、FAX3209-9995)までご連絡ください。

★ 本会議・決算特別委員会は「新宿区議会ホームページ」でインターネット中継(生中継・録画)を実施しています。ぜひご利用ください。

### あとがき

平成27年第2回定例会の記事を中心にまとめた議会だよりをお届けします。本紙についてのご意見、ご要望がございましたら、議会事務局までお寄せください。

編集委員 下村治生、有馬としろう、池田だいすけ、豊田あつし、三村のりあき、川雲崇、ふじ川たかし

● 議会運営委員会は、本会議などの議会運営を円滑に行うために設置された委員会です。また、区民の意見や要望を「意見書」にとりまとめ、国や都に提出したり、請願・陳情の取り扱いについて検討するなど、さまざまな議会運営の課題に取り組んでいます。

● 今後、区民の皆様にご近所でもわかりやすく透明性の高い新宿区議会をめぐり、議会運営をすすめていきます。

● 5月から新たな委員12名による委員会がスタートしました。

● 5月から、新たな委員13名による委員会がスタートしました。

● 5月からは、新たな委員13名による委員会がスタートしました。

● 5年後に迫る東京オリンピック・パラリンピックに向け、新たに本年5月にオリンピック・文化観光等特別委員会を設置しました。

● 5年後に迫る東京オリンピック・パラリンピックに向け、新たに本年5月にオリンピック・文化観光等特別委員会を設置しました。

● 今後、区民の皆様にご近所でもわかりやすく透明性の高い新宿区議会をめぐり、議会運営をすすめていきます。



委員長		副委員長	
吉住 是るお	自無ク	ふじ川 たかし	新宿会
○ 豊島 あつし	公明産	井下田 栄一	公明産
○ 佐藤 佳一	共産	川村 のりあき	共産
野も とあき	公明	○ 池田 だいすけ	自無ク
桑原 羊平	自無ク	○ 久保 広介	民無ク
志田 雄一郎	民無ク	○ 田中のりひで	共産

会議欠席の理由に「出産」を明示しました  
議会運営委員会



委員長		副委員長	
佐原 たけし	自無ク	北島 としあき	公明
○ 三雲 崇正	民無ク	大門 さちえ	自無ク
久保 広介	民無ク	○ 阿部 早苗	共産
中村 しんいち	公明	○ おぐら 利彦	自無ク
ひやま 真一	自無ク	○ ふじ川 たかし	新宿会
赤羽 つや子	公明	田中のりひで	共産

自然災害等の対応力強化に向けて  
引き続き委員会を設置  
防災等安全対策特別委員会



委員長		副委員長	
川村 のりあき	共産	池田 だいすけ	自無ク
○ 豊島 あつし	公明産	木もと ひろゆき	公明
○ 小野 裕次郎	民無ク	野もと あきとし	公明
○ 渡辺 清人	自無ク	吉住 はるお	自無ク
○ のづけ あゆみ	新宿会	近藤 なつ子	共産
かわの 達男	産民	伊藤 陽平	元気会

新たに自治・議会・行財政改革等  
特別委員会がスタート  
自治・議会・行財政改革等特別委員会



委員長		副委員長	
鈴木 ひろみ	民無ク	えのき 秀隆	新宿会
○ 三沢 ひで子	公明産	○ 井下田 栄一	公明産
○ 佐藤 佳一	共産	桑原 羊平	自無ク
○ 平間 しのぶ	自無ク	志田 雄一郎	民無ク
○ あざみ 栄文	共産	有馬 としろう	公明
宮坂 俊文	自無ク	雨宮 武彦	共産

オリンピック・パラリンピックと将来の新宿の  
文化観光、産業振興に向けた特別委員会を新設  
オリンピック・パラリンピック・文化観光等特別委員会